

タオルで作る防災ずきんの作り方

【用意する物】

- ・バスタオル 1枚 ・フェイスタオル2枚
- ・軍手 1組 ・靴下 1足
- ・下着(パンツ、シャツ等)
- ・紐(3cm 幅を150cm) 1本
- ・紐通し(3cm 幅を8cm) 3本
- ・安全ピン 2個 ・笛 1個
- ・しつけ糸 ・針、まち針

難燃布を表面に使用すると
火災にも対応できます。



《注意》

縫うのはすべて、しつけ糸であらう縫います。それは、災害が起こった時に解いて使うためです。

住所や名前、連絡先を書いた布を内側に縫いつけておくといいですよ。

【作り方】

① バスタオルの表を上にして広げる。

片方を15cm～20cm 折り返し、まち針で留める。(ポケットになります)

② 両端と真ん中をしつけ糸であらう縫う。それからポケットの仕切りを2ヶ所くらい、しつけ糸であらう縫う。(均等でなくてもよい)

③ 裏返す。

④ バスタオルの横長上半分の位置にフェイスタオルを1枚置く。

⑤ その上に軍手、下着などを並べる。

⑥ その上にもう一枚のフェイスタオルを置きあらう縫いつける。

⑦ バスタオルの横長下半分を上半分に重なるように折り返す。重なった端をあらう縫う。

⑧ バスタオルの長さを半分に折り合わせる。

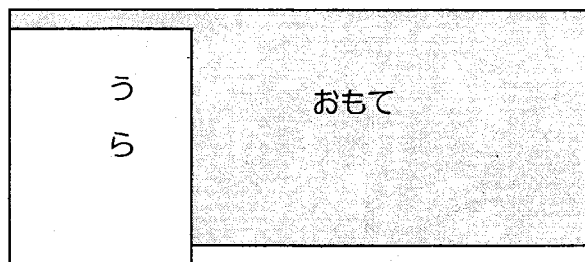
⑨ 折り目から約30cm まで(下から20cm くらいまで、頭にかぶってみて首のところ)をあらうまつり縫いにする。

⑩ バスタオルの両側に紐通しを縫いつける。後ろ側にもつける。笛も縫いつける。

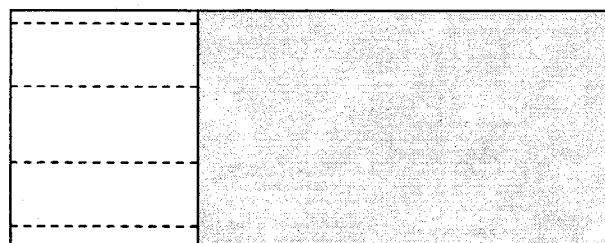
※ポケットの中のものが落ちないように、安全ピンで留める。

ポケットに小銭や常備薬、保険証のコピーを入れておくとい便利。

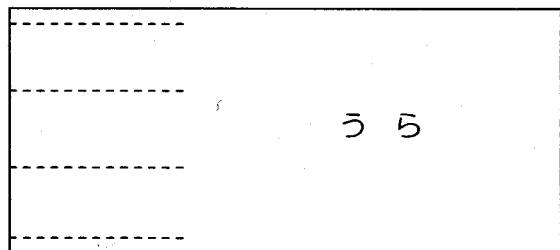
- ① 15cm~20cm 折り返す。



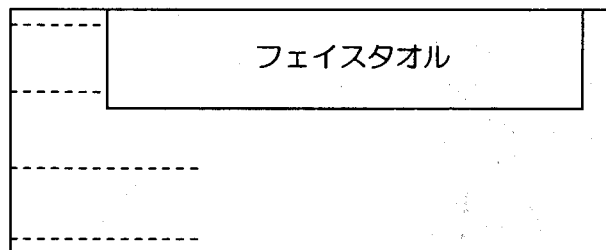
- ② 両端と真ん中をあらく縫いつける。



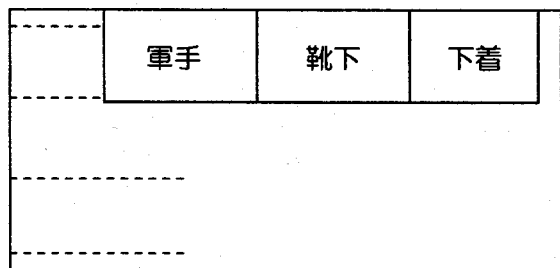
- ③ バスタオルを裏返す。



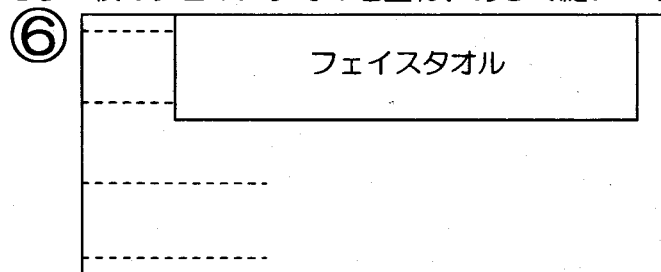
- ④ 上半分の位置にフェイスタオルを置く。



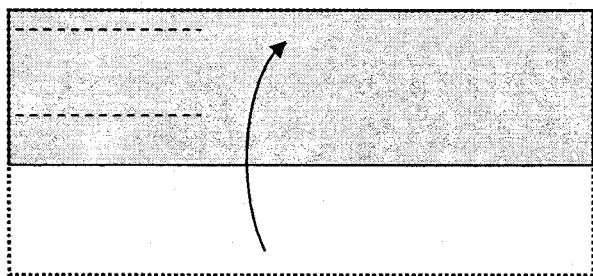
- ⑤ 軍手、靴下などを並べる。



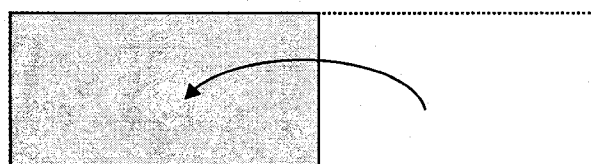
もう一枚のフェイスタオルを重ね、あらく縫いつける。



- ⑦ バスタオルを折り返し、重なった端をあらく縫う。

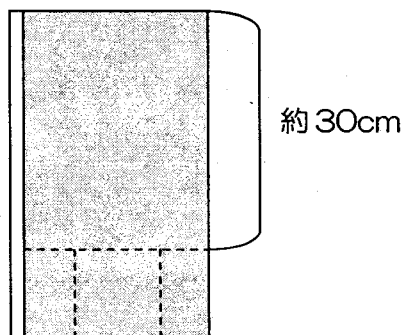


- ⑧



バスタオルを長さ半分に折り合わせる。

- ⑨ 上から約30cmまであらくまつり縫いをする。



- ⑩

紐通しを両側に縫いつけ、紐を通して完成。

